



SNSで旬な情報を
投稿しています



J.A.しまねびより



2026

9

September
Vol.126

みーつけたしまねの
ファーマーズ

Shimane farmers

松尾 伸之さん

尾原 巧さん

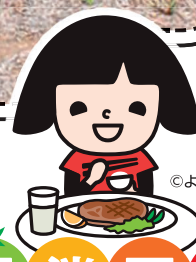
隠岐地区本部



特集

J.A.しまね
総合ポイント

「おさいふカード」活用方法



©よい食P



こくしょうこくさん



J.A.しまね いわみ中央地区本部版



しまねの
ファーマーズ
Shimane Farmers
みーつけた

育。4町村
和牛を飼
超える黒毛
250頭を
放牧場で
敷地と公共
す。自社の
岬地区で
すい環境の
が過ごしや
かで牛たち
形がなだら
るの、地
牧場があ



広い放牧場で伸びのびと過ごす牛たち

島の豊かな環境×ICTで
育てる黒毛和牛

牛たちが海風に吹かれながら草地を歩き、ゆったりと草を食む。隠岐諸島では、各所でそんな風景が広がっています。島後(隠岐の島町)の株式会社だんだん牧場もそのひとつ。港湾工事や建築などを担う株式会社金田建設が牧畜に参入し、2010年に設立しました。

株式会社だんだん牧場
常務取締役 松尾 伸之さん
尾原 巧さん

今月は隠岐地区本部。隠岐の島町で黒毛和牛を飼育する株式会社だんだん牧場の松尾伸之さん、尾原巧さんにお話を伺いました。

で年3回開催される市場に安定的に牛を送り出し、2025年は186頭を出荷しました。

母牛の生産は季節を問わず、受精から分娩まで適切に管理されています。妊娠した母牛は広い放牧場に放たれ、ストレスの少ない環境でのびのびと過ごします。出産が近くなると分娩用牛舎に戻し、センサーで24時間体温を測定。分娩が始まると社員それぞれのスマートフォンに通知が入ります。牛舎に設置されたカメラの映像を見ることができません。難産になった時は、夜中でも社員の誰かが駆けつけています。



牧場の取組みについて話す松尾常務



畜産を通じた地域貢献で 島を守る

同牧場は地域のための活動にも取り組んでいます。隠岐は本土の中山間地と同様に担い手不足で耕作放棄地が増加していますが、そこへ同牧場が手を入れ、牧草用の畑として維持しているのです。町の農業公社から斡旋されるほか、島内の農家から直接依頼があることも。松尾常務は「同じ隠岐に住み農業に携わる仲間なので、助け合い」を大切にしています」と話します。畜産を通じて、島内の農地や景観の維持に貢献しています。



哺乳瓶からミルクを飲む仔牛

若者が目標を持って 成長できる環境

現在の従業員は7人。ベテラン社員や島出身の若者たちが生き生きと働いています。生き物が相手の仕事ですが、シフト制のため休暇が取りやすい環境です。

従業員の尾原巧さんはUターン入社。生まれ故郷の島後を離れ、10年以上本土で飲食業に従事していましたが、転職を考えていたときに見つけたのが同牧場の求人でした。「未経験でも育ててもらえる環境だと聞いたので、飛び込んでみました」と尾原さん。牛舎の掃除や餌やり、仔牛の世話、出産の手伝いなどを実地で覚え、5年目を迎えました。「仕事の流れだけでなく、牛の行動や顔色の変化もなんとなく分かるようになってきた。重

いものを運ぶ作業が多いので、体も鍛えられましたね」と笑顔を見せます。

現在は仔牛の人口哺乳を担当。母牛の乳の出が悪かつ



仔牛とスキンシップを図る尾原さん

たり、育児放棄されたりした仔牛たちを、離乳する生後3か月ごろまでお世話しています。尾原さんは「夏が特に大変で、脱水症状を起こさないようにしっかりとミルクを飲ませ、体調の変化がないか見ています。目標はベテランの先輩のように仔牛の管理を一貫してできるようになること。成長に合わせた餌の配合や、環境整備をしっかりと身につけたいです」と意気込みを語ります。

大きなステップとして目指しているのが、家畜人工授精師の資格の取得。将来的には認定のために農林大学校で専門の講義を受ける予定です。松尾常務は「目に見えて成長し、新人の指導など、任せられることが増えて頼もしいです。目標を持ち続けて頑張ってほしいですね」と誇らしげに話していました。



担当業務について笑顔で語る尾原さん

「おさいふカード」活用方法

貯める



JAしまねの店舗やJAグリーンセンター、
産直店舗やラピタでのお買い物や健診などでも！

- ラピタ、産直店舗でお買物 3万円／月の利用で……**150ポイント** (150ポイント)
さらにEdyで支払うと…**150ポイント**が追加 (150ポイント)
- 資材専用店舗でお買物 2千円／月の利用で…… **20ポイント** (10ポイント)
- JA-S Sで給油 6千円／月の利用で…… **10ポイント** (5ポイント)

(注) JA-S Sでは事前に「おさいふカード」を給油カードに紐付ける手続きが必要です。くわしくはJA-S Sまたは、支店窓口へお問い合わせください。

県内Aコープ店でも

お買物で『おさいふカード』を提示すると
**ご利用200円(税抜)につき
1ポイントのAコープポイントが！**



『おさいふカード』のポイントに
自動的に移行されます

JA島根厚生連の健診でも

農業者・女性部健診
…**1回70ポイント(70ポイント)**
担い手ドック…**1回120ポイント(120ポイント)**

ジュンテンドーでも

年間購入金額 **10,000円(税抜)につき30ポイント(15ポイント)**
※おさいふカードといきいきカードの連携登録が必要です。



給与振込も住宅ローンも貯金もJAで！

『おさいふカード』を提示しなくても自動的にポイントが貯まります。

- 給与振込の指定口座……………年間 **50ポイント** (25ポイント)
- 年金受給の指定口座……………年間 **50ポイント** (25ポイント)
- 投資信託(残高100万円の場合) ……年間 **50ポイント** (25ポイント)
- 定期貯金(残高200万円の場合) ……年間**100ポイント** (50ポイント)
- 住宅ローン(残高1,000万円の場合) ……年間**800ポイント** (0ポイント)

※()内のポイントはJAしまね組合員以外の方のポイント数です。

詳しくは
こちらから



使う



『おさいふカード』でお買物！

貯まったポイントがお買物代金として1ポイント1円で使えます。

〈例〉買物代金／1,200円⇒1,000円を現金で、200円をポイントで支払う。



グリーンセンター、
JAグリーン、産直店舗



ポイント支払い
できる店舗一覧
はこちら



ポイントをお買物券に交換！

JA店舗やAコープ各店に設置
してある発券機から会員様の
簡単な操作で500円券、または
1,000円券に交換できます。



農機／自動車センター



ラピタ、Aコープ



JA-S S



お買物券が使える
店舗一覧はこちら



ポイントでJAしまねの特産品がもらえるよ！

「交換商品カタログ」の中からお希望の商品をポイントと交換できます。

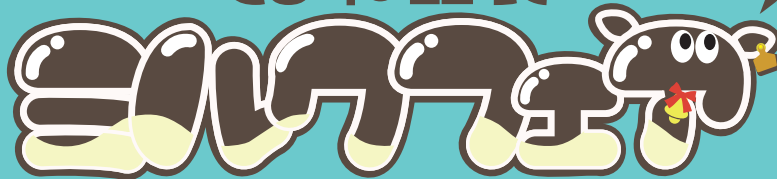
(商品の交換方法) 支店窓口またはラピタ各店舗の他に、
JAしまねHPからお申込みできます。



「おさいふカード」
交換カタログ
はこちら

しまね酪農

2026



SHIMANE DAIRY & MILK FAIR 2026

キッチンカーや
飲食テントも
やってくる!

しまね酪農ミルクフェア2026

日時

10月10日 土 10:00~15:00

荒天の場合は
中止となります

場所

島根中央家畜市場
松江市宍道町白石1720

入場無料

ザ・ベスト・オブ・ホルスタイン

エントリーした6頭のホルスタインの中から
1位に選ばれるのはどの子だ!?
専門家が選ぶ「ザ・ベスト・オブ・ホルスタイン」
を予想して、その場で豪華乳製品詰め合わせなどが
当たる抽選会に参加しよう!!

※抽選券は会場入り口で先着順にお配りいたします
※抽選会に参加した人のみ ※賞品は後日発送されます

投票時間
12:00~13:30
抽選会
14:00~

酪農・畜産物試食

しまねの「おいしい」
酪農・畜産物を食べよう

ヨーグルト

ミルクコロッケ

焼肉

※なくなり次第終了となります。
※品切れの際はご容赦ください
※ミルクコロッケは整理券を配布します(お一人様1枚)
※整理券の配布時間は特設サイトでお知らせします。

親子でバター作り体験

各回
先着20組

1回目 ◆ 10:30~
2回目 ◆ 11:30~
3回目 ◆ 12:30~

※各回30分前に先着20組さまに整理券を配布します。

体験スタンプラリー

体験コーナーでスタンプを集めてプレゼントと交換しよう

酪農家を探せ!!

会場内にいる酪農家を見つけてお話を聞くと特別なシールがもらえるよ

堆肥配布

配布時間 ◆11:00~12:00
先着300名

乳業マルシェ

県内3社・県外2社の
乳業メーカーが勢ぞろい!

各社自慢の牛乳・乳製品を販売

クボタ牛乳 島根中酪 木次乳業
大山乳業 チチヤス

牛乳を
もっと知りたくなる
コンテンツがいっぱい

お絵描き広場

牧草ロールに
お絵描きしよう!

カルピス®牛乳割試飲コーナー

1回目 ◆10:00~
2回目 ◆13:00~

各回先着
250名様

カルピス

デジタル酪農体験

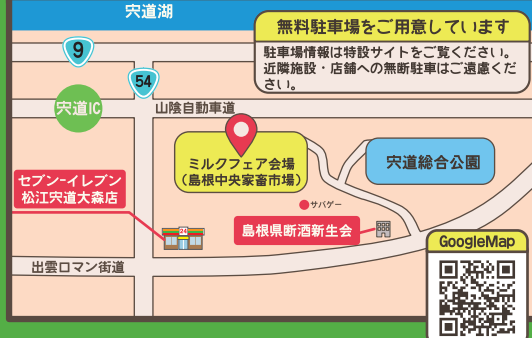
獣医師体験

骨密度測定

乳しぼり体験

他にも色々

島根中央家畜市場



※スケジュール・イベント内容は都合により変更になる場合がございます。※販売・景品等の商品はなくなり次第終了となります。※写真、イラストはイメージです。

主催：島根県牛乳消費拡大運動実行委員会

共催：中国生乳販売農業協同組合連合会、全国農業協同組合連合会、島根県馬事畜産振興協議会
全国ホルスタイン改良協議会、(一社)中央酪農会議、(一社)Jミルク

協力：島根トヨペット株式会社

5 イベントに関するお問合せ 島根県農業協同組合 | Tel. 0853-25-8592 | 月~金 10:00~16:00

イベント情報は特設サイトからチェック!

特設サイト



整理券配布情報や、無料
駐車場などのイベント情
報を随時更新します。





「香り高くフレッシュ」 島根ワイナリーの新酒ヌーボー発売

株式会社島根ワイナリーが、島根県産ブドウ「デラウェア」を使ったワイン「ヌーボーデラウェア2026」の販売を始めました。

濃縮感のある良質な「デラウェア」を原料に、味わいもフレッシュで例年以上に香り高いフルーティーなワインに仕上がっています。

販売するのはアルコール分10%の「やや甘口」と同12%の「辛口」の2種類。750ミリリットルに加え、顧客からの要望で、昨年から360ミリリットルのハーフボトルも販売しています。

今年は創立40周年を迎え、ラベルを刷新。ブドウの弾けるような香りと風味が溢れ出すようなイメージの、さわやかでフレッシュなラベルとなっています。

8月6日には同社の上野祐司社長らが松江市の県庁を訪れ、石原恵利子副知事にワインの出来栄などを報告しました。上野社長は「今年も良質なブドウを受け入れることができ、フレッシュ＆フルーティーなワインに仕上がった。ぜひ、皆様に飲んでいただきたい」とPRしました。



石原副知事（左）へ本年産ワインを贈呈する上野社長



創立40周年でラベルを刷新



昭和時代の農家と牛の映像記録 しまね映画祭で上映

しまね映画祭実行委員会が毎年秋に開催する「しまね映画祭」で、「中国山地 牛と人風土記」（青原さとし監督）が上映されます。昭和30年代まで各地で開かれていた「牛市」を取り上げたドキュメンタリー映画で、邑南町を中心に中国地方の各地を取材して制作されました。農業近代化以前の農家と牛の関わり方を知ることができる貴重な映像記録となっていますので、この機会に足を運んでみてはいかがでしょうか。

この映画祭は、映画館のない地域の方にも大画面で映画を楽しんでもらいたいと、平成4年に始まりました。今回のテーマは「環境・地域」。テーマにそって選出された映画が、10月から12月にかけて県内各地で上映されます。なお、同作品の上映予定は以下の通りです。



上映日	曜日	開始①	開始②	会場名
10月4日	日	9:30	—	石央文化ホール
10月17日	土	17:00	—	雲南市 一宮交流センター
10月24日	土	9:30	—	江津市総合市民センター
10月31日	土	10:00	—	安来市総合文化ホール アルテピア
11月15日	日	10:00	—	大田市民会館
11月22日	日	9:30	14:00	悠邑ふるさと会館
12月5日	土	13:30	—	横田コミュニティセンター

入場料金や映画の内容について詳しくは

しまね映画祭

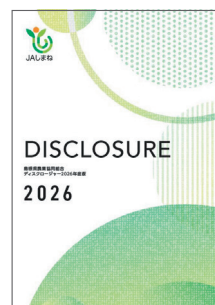


ディスクロージャー誌掲載のお知らせ

J Aしまねは、情報開示を通じて経営の透明性を高めるとともに、当J Aに対するご理解を一層深めていただくために、主な事業の内容や組織概要、経営の内容について、利用者の皆さまのためにわかりやすくまとめたディスクロージャー誌2026を作成いたしました。

本誌につきましては、J Aしまねホームページに掲載しておりますので、皆さまが当J Aの事業をさらにご利用いただくための一助として、ぜひご一読いただきますようお願い申し上げます。

ディスクロージャー誌はこちらから



『家の光三誌』、家の光家計簿に関するお知らせ

『家の光三誌』のご案内

『家の光』では、「食と農」「暮らし」「協同」「家族」という4つの柱をたいせつにし、J A組合員をはじめ地域の人々の暮らしに役立つ情報を掲載しています。この機会にぜひ購読ください。

お得な年間購読(前納)をお勧めしています。

	定価(税込)	年間購読【前納】 価格(税込)
家の光	900円	9,900円
地 上	750円	8,250円
ちゃぐりん	600円	6,600円
やさい畑	1,100円	—



定価
税込
660円

昨年度より、家の光家計簿は増刊号として販売しております。『家の光』12月号の別冊付録としては付きませんのでご了承ください。

購読のお申込みはお近くのJA各支店までお問い合わせください。

預けて安心！自筆証書遺言書保管制度

「安心」 紛失・改ざん・方式不備の防止

「簡単・安価」 保管申請手数料3,900円
家庭裁判所の検認不要

「親切」 遺言書の存在を相続人等にお知らせ

遺言は、相続をめぐる紛争を防止するために有用な手段です。自筆証書遺言書保管制度は、自筆で作成された遺言書を法務局で保管する制度です。

「終活」が浸透しつつありますが、ご自身の財産をご家族や大切な方へ確実に託す方法の一つとして、是非、この制度をご利用ください。



あなたの大切な
遺言書を守ります

遺言書ほかんガルー

【お問合せ先】

松江地方方法務局供託課 0852-32-4240
相談・保管申請には予約が必要です。

詳しくはこちら→

松江地方方法務局 遺言

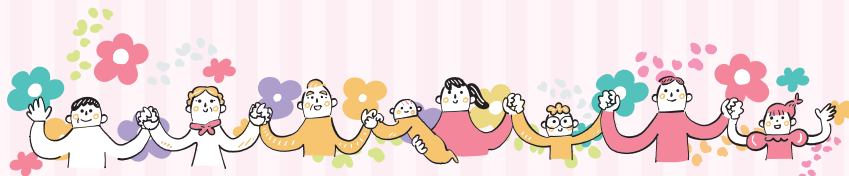
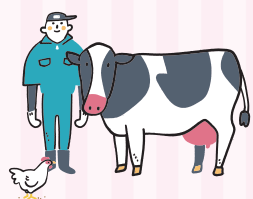


相続のご相談は…

お近くのJA支店窓口までお問い合わせください。

※ご相談の際は、事前にお電話をいただきますようお願いいたします。

※ご相談内容により、専門部署と連携し対応させていただきます。



「元気な地域」を女性部の力で!

くにびき女性部

ＪＡしまねくにびき女性部では、仲間づくりや食・農・地域の活性化を目的とし、魅力的な女性部活動を展開するために、「文化歴史・趣味」「営農加工」「健康」の３グループで「目的別グループ活動」を実施しています。

昨年度は「歴史を学ぼう～講話『小泉八雲とセツ』」や「環境問題《ごみ処理》を学ぼう～ごみ処理施設見学」で身近な文化・歴史や社会について触れ、「バランス御膳で始めるフレイル予防」講座では日々の食事から始めるフレイル予防を学びました。また、「笑顔で心も身体も健康に」講座で心身をほぐし、「こんにやく作り」「みそ作り」のような食と農に関わることなど、充実した活動を行うことができました。

今年度も、メンバーが想いをひとつにし、「あい♡」をこめて元気な地域をつくりあげることを目指し活動を行います。

JA女性組織3カ年計画

「『あい♡』からはじまる『元気な地域』をみんなの力で」の実践2年目です。

助けあい♡ 学びあい♡ 育てあい♡

の3つの重点テーマを掲げ活動します。



一所懸命青年連盟

JA YOUTH

ＪＡしまね出雲青年連盟（出雲支部）

ＪＡしまね出雲青年連盟は、盟友が116名で、河原剛委員長のもと、出雲市管内の4支部（出雲、平田、大社、佐田）で活動しています。

その中で旧出雲市を活動拠点としているＪＡしまね出雲青年連盟出雲支部は、管内6つの支店支部39人で構成され、勝部勇亮支部長のもと活動しています。

活動のひとつである「チビッコあぐり体験教室」では、地域とのふれあいや子どもたちに農業を身近に感じてもらうと、地元の小学校5年生を対象とした稲作体験教室に毎年取り組んでいます。今年は5月26日に、児童約40人とともに田植えを行いました。これから植える品種や特徴、苗の植え方について説明した後、児童らは「ばばひぎ」でつけた跡を目印に植え付けていきました。最後には田植え機による田植えを見学してもらいました。9月下旬頃には稲刈り体験を行う予定です。

今後もこのような農業体験を通じて、地域・消費者の農業への理解醸成や青年連盟活動の活性化を図っていきます。

地産地消に取り組み、農業を通じて、地域に貢献していきたい



農薬使用者の皆さんへ

J Aしまね管内において、農薬の誤使用が確認されております。農薬の安全かつ適正な使用方法、使用中の事故防止、環境に配慮した農薬の使用等について、今一度確認し農薬を使用してください。

《重要》

○農薬を使用する時は必ず農薬ラベルを確認し、
適用範囲内で使用しましょう。



- ▶適用作物：記載以外の作物には使用できない
別名、グループ名の確認
- ▶使用時期：移植前、収穫○日前まで、など
- ▶使用回数：本剤の回数、有効成分毎の総使用回数（種苗期使用を含む）

ラベルを確かめよう！



(適用表イメージ)

●対象作物
使用できる作物名

●適用病害虫
防除できる病害虫、雑草名

●散布濃度・量
希釈倍数と散布量

【適用害虫と使い方】

作物名	適用害虫名	希釈倍数	10アール当り 散布液量	使用時期	総使用回数
○○○	アブラムシ類 ハダニ類	1,000倍 1,000~1,500倍	200~300ℓ	7日	3回

【使い方】 散布

⚠【効果薬害等の注意】

- 水産動植物に対して影響があるので注意する。
- 剤との10日以内の近接散布はしない。

⚠【安全使用上の注意】

- 蚕、ミツバチに対して影響があるので注意する。
- 散布の際は、農薬用マスク、手袋などを着用する。

●使用上の注意
薬害や魚毒性など

●使用時期
使用可能な収穫前日数
（この例では
7日前まで可能）

●総使用回数
同一成分を含む剤の総使用回数。
有効成分・作物毎に総使用回数が
決まっています。注意が必要です。

※農薬散布は、風が強い時を避け、風向きに注意し、飛散（ドリフト）を防止しましょう。

CHECK!

島根県では、「安全な島根の農林水産物を消費者に送り届ける」ことを目的に、美味しまねゴールド（県の定めたGAP＝農業生産工程管理）の認証取得を推進しております。
JAしまねも、引き続き美味しまね認証の取得を支援しております！！

理事会情報（8月24日開催）

- ①令和9年度 島根県農業政策及び予算に関する要望について（最終案）
- ②令和8年産島根米の諸条件の設定について
- ③令和8年産飼料用米の概算金単価の設定について
- ④令和8年産島根米の概算金単価の設定について
- ⑤令和8年産米穀に係る概算金支出枠について
- ⑥共済規程の一部変更について
- ⑦令和8年9月1日付 機構改革について
- ⑧営農経済担当参事の選任について
- ⑨職制規程の一部改正について
- ⑩子会社の定款変更および役職員の派遣等について
- ⑪大口貸出金の承認について①
- ⑫大口貸出金の承認について②
- ⑬組織的影響のある不備事項にかかる「リスク評価表」の改正について
- ⑭カスタマーハラスメント対策基本方針と対応要項の改正および対応マニュアルの制定について
- ⑮子会社の株式譲受について
- ⑯第5期総代を対象とした総代研修の実施について
- ⑰役員賠償責任保険への加入について

浜田の秋の味覚が届く季節 ぶどうの出荷がスタートしました

浜田市の秋を代表する味覚、ぶどうの出荷がいよいよ始まりました。これに合わせて、いわみ中央ぶどう部会の中下祐介部会長をはじめとする関係者が浜田市役所を訪れ、三浦大紀市長に今年度の出荷状況や見通しを報告しました。

当日、市長は旬を迎えたピオーネやシャインマスカットを試食し、そのみずみずしい美味しさを確かめました。

いわみ中央ぶどう部会では、長年ピオーネを中心とした栽培に取り組んでおり、現在は新規就農者の受け入れや、JAしまねの支援事業を活用した栽培面積の拡大に力を入れています。

今年度は共販出荷量50トン、販売金額5,220万円という目標を掲げ、生産者が一丸となって収穫に励んでいます。

一方で、近年の資材費や施設導入費の高騰、生産者の高齢化といった課題についても話し合われました。三浦市長は、地域の貴重な特産品を守り、生産者の意欲を高めるために、JAと連携しながら具体的な支援策を検討していく姿勢を示しました。



令和8年産米に向けて 集荷運動会議で連携を確認

7月24日、金城支店にて令和8年産米の集荷運動会議が開催されました。当日は生産者とJA関係者が一堂に会し、米の品質管理の徹底や安定出荷に向けた具体的な方針について協議が行われました。

会議では、近年の気象環境の変化や米の流通情勢を踏まえた活発な意見交換が行われました。生産者からは、日々の栽培管理における工夫や、作業の効率化を目指す前向きな提案が多く出されました。また、JAからは今後の集荷体制や販売戦略について説明があり、生産者とJAが一体となって取り組む重要性が再確認されました。

気候変動の影響が懸念される中、高品質な米を安定して消費者の皆様へお届けすることは、地域のブランド価値を守ることに繋がります。参加者は、丁寧な栽培管理と徹底した品質管理に努め、地域農業のさらなる発展を目指して一丸となって取り組むことを誓い合いました。

生産者とJAの絆を深め、今年も美味しいお米を皆様にお届けできるよう、収穫に向けた準備をしっかりと進めてまいります。



次代を担う新稲 水稲「つばきりり」研修会を開催

いわみ中央水稲生産部会は7月31日、浜田市金城町にて新品種の水稲「つばきりり」の研修会および圃場視察を行いました。管内から約30人の生産者が参加し、大粒で食味に優れた新品種への関心の高さが伺えました。



研修会では、試験栽培を通じた生育状況の報告や、特性を最大限に引き出すための管理技術が共有されました。肥料の散布時期や水管理といった重要なポイントについて、安定した収穫を目指す生産者から活発な質問が寄せられました。

その後の圃場視察では、実際に試験栽培中の稲を観察し、地域の風土への適応性や最適な栽培手法について意見を交わしました。生産者同士が情報を共有し合う貴重な場となり、新品種普及へ向けた期待が高まる一日となりました。

大粒系ぶどうの 目合わせ会を実施

8月21日、金城町にある集出荷施設にて、ぶどうの目合わせ会を行いました。金城町のぶどうは出荷の最盛期を迎えていました。

この会は、生産者のみなさんが持ち寄ったぶどうを並べて、色づきや粒の張り、甘さなどを改めてみんなでチェックする場です。忙しい収穫作業の間を縫って集まり、品質の基準を再確認することで、どなたにも安心して楽しんでいただける美味しいぶどうを安定してお届けできるよう、細部まで磨きをかけています。

今年の夏は厳しい暑さが続いています。そんな中、生産者のみなさんが一つひとつ大切に育て、収穫したぶどうは、今年も最高の出来栄です。ぎゅっと甘みが詰まった極上の一房は、県内外の市場へと出荷されます。

生産者のみなさんの、品質への妥協を許さない真摯な姿勢と、手間ひまをかけた愛情が、この美味しさの秘訣です。

金城町が誇る旬の味覚。この季節ならではの幸せな甘みを、ぜひご家庭の食卓で味わってみてください。これから多くの笑顔につながることを願っています。



令和8年産いちじく出荷 目合わせ会を開催

8月17日、浜田市熱田町にて、今年度産のいちじくを出荷するための目合わせ会を行いました。会場には10名の生産者が集まり、浜田青果市場の方と一緒に、持ち寄られたいちじくの色づきや形を一つひとつ丁寧に見比べました。みんなで規格をしっかりと確認し合うことで、自信を持って選んだ品質のものを、皆さんにお届けする準備を整えました。

浜田市いちじく生産組合の山脇勝雄組合長からは、「連日の厳しい暑さの中、栽培管理はとても大変だったと思います。今年も地域の皆さんに楽しんでいただけるよう、力を合わせて1キロでも多く届けていきたいと思います」と、生産者のみなさんへ熱いエールが送られました。

浜田のいちじくは、8月18日から10月中旬にかけて出荷が続きます。

太陽の恵みを

いっぱいに浴びて、とろけるような甘みに育った浜田のいちじく。この時期だけの特別な味わいを、ぜひ旬のうちに楽しんでください。生産者のみなさんの愛情が詰まった一品を、どうぞお見逃しなく！



畑ですくすく

あさひ子ども園の園児が夏野菜を観察

8月6日、認定こども園あさひ子ども園「たいうよう組」の園児13人が、浜田市旭町にある稲田富多子さんの圃場を訪れました。

畑ではミニトマトやズッキーニ、なす、里芋などが元気に育っており、園児たちは自分たちの背丈よりも大きな里芋の葉や、色鮮やかに実った野菜を興味津々に見学しました。目の前で野菜が育つ様子を肌で感じ、自然の恵みを体験する貴重な時間となりました。

稲田さんが育て、産直市場へ出荷しているこれらの野菜は、園の給食にも使用されています。今回の訪問は、自分たちが食べている野菜がどのように育つのかを知る食育の機会となり、生産者と子どもたちの心温まる交流の場となりました。

JASまねいわみ中央地区本部は、今後もこうした食育活動を通じ、地元の美味しい野菜が子どもたちに親しまれるよう取り組んでまいります。



上府女性部 お菓子作り教室



しい笑顔があふれ、部員同士の親睦も深まった充実したひとときとなりました。

上府女性部（平木幸子支部長）は7月22日、国府まじつくりセンターにて料理教室を開催し、15名が参加しました。今回は管理栄養士の長野操子先生を講師に迎え、お菓子作りをメインとした全5品に挑戦。豆腐を取り入れ「豆腐入りみたらし団子」や「絹豆腐入り蒸しパン」のほか、生地にもぬかを加え、ビタミン・食物繊維を豊富に摂取できる「クレープ」のサラダ巻きなど、健康への配慮と工夫が光るメニューが並びました。試食タイムには「団子が柔らかくておいしい」「どれも手軽に作れるメニューなので、さっそく自宅でも挑戦したい」と喜びの声が上がり、健康とおいしさを両立させたレシピは大好評。おい



弥栄女性部・高齢者クラブ 合同ミニ運動会



弥栄女性部と高齢者クラブ弥栄女性委員会は7月16日、弥栄会館にて初の合同ミニ運動会を開催しました。当日は両団体から合計28名が参加し、じゃんけんリレーや大豆をちようど300g計り当てるゲーム、モルックなど全8種目で競い合いました。特に椅子に座ったまま行うパン食い競争では、会場から大きな歓声と笑い声が上がリ、大変な大盛り上がりを見せました。参加者からは「年齢に合わせて考えられたゲームばかりで、頭と体を使い、とても楽しかった」と喜びの声が聞かれました。弥栄女性部の山根ひとみ部長は「他団体との交流は大変有意義でした。今後も連携を深め、地域を盛り上げていきたいです」と語り、地域交流の深まった一日となりました。

フレミズ活動紹介



参加者は思い思いのデザインでかわいいキーホルダーや農産物をモチーフにしたマグネットを作成しました。

8月30日には、フランス料理の岡本裕明シェフを講師にお招きし、料理教室を開催しました。「ズッキーニと大葉のジェノベーゼ風冷製パスタ」や「かぼちゃのプディング」など旬の夏野菜を取り入れた4品を教わりました。家庭でも簡単に挑戦できるメニューとあって、参加者は熱心に学びながら、旬の味覚を堪能しました。どちらの活動も参加者同士、和やかな楽しい交流となりました。



フレッシュミズ部会（土居由紀部会長）は、8月の活動として手芸教室と料理教室を開催しました。

8月3日は、夏休み企画として親子参加型のレジンアクセサリー作り挑戦。



令和8年度夏期JA座談会を開催しました

令和8年7月1日から7月31日にかけて、管内27会場にてJA座談会を開催いたしました。当日は令和7年度の決算報告をはじめ、現在の事業進捗や今後の取り組みについてご説明いたしました。

会を通じて、組合員の皆様からは多くのご意見やご要望を頂きました。皆様からいただいた貴重な声は、JA内でしっかりと共有し、今後のJA運営や地域農業の発展に活かしてまいります。

座談会 質疑応答要旨

【事業・サービス・店舗運営について】

質問 失効ポイントが年間2,000万ポイントもあるとのことですが、何か削減方法は検討されていますか。また、家族のポイントを一人に集約することはできませんか？

回答 毎年7月にハガキ等で利用促進のご案内をしております。ご家族間でポイントを合算し有効活用することも可能ですので、ぜひお近くの支店へお申し出ください。より多くの組合員の皆様にポイントをご活用いただけるよう、今後も周知に努めてまいります。

質問 平和街SSでの割引内容について確認したいのですが、組合員になるにはどうすればよいでしょうか。

回答 組合員割引カードとJAカード決済を併用していただくことで、最大10円/1ℓ引きでご利用いただけます。組合員への加入は、101,000円以上のご出資でなくてもお手続き可能です。詳しくはスタッフまでお気軽にお声掛けください。

質問 Aコープは暮らしに欠かせない大切な店舗です。利用者の声を細やかに聞いて、お惣菜の品揃えや満足度を改善していただけないでしょうか。

回答 貴重なご意見をありがとうございます。日頃より年2回の懇談会等を通じて皆様のお声に耳を傾けております。少しでも皆様に喜んでいただける店舗づくりを目指して、総菜をはじめとする品揃えや品質の向上に努めてまいります。

質問 JA協力員とはどのような方が対象で、具体的にどのような活動をされているのでしょうか。

回答 以前は回覧板の取りまとめ等を担っていただいておりますが、現在は個人情報取り扱い等に配慮するため、主に座談会へのご出席や、地区の皆様へ座談会のご案内をお伝えいただくといった活動をお願いしております。皆様のご協力のおかげで、より円滑な運営ができておりますことに深く感謝申し上げます。

質問 協力員を交代したいのですが、後任が決まらなければ辞められないのでしょうか。

回答 現在は地域の組合員の皆様を中心に幅広くお願いしておりますが、皆様のご負担については深くお察しいたします。より円滑な交代や活動ができるよう、制度のあり方も含めて今後の運用を見直してまいります。

質問 支店窓口の営業時間について確認したいのですが、お昼の時間帯は開いていますか。

回答 誠に恐縮ですが、窓口業務は11時30分から12時30分までお休みをいただいております。ご不便をおかけいたしますが、ご理解いただけますと幸いです。なお、通帳の紛失など緊急のご用件につきましてはご対応いたします。

質問 渉外職員の方が一人で現金や通帳を預かりに来られることがあります。万が一のことを考えると少し不安です。本当に大丈夫なのでしょうか。

回答 ご心配をおかけし、誠に申し訳ございません。当JAでは、厳格な規定に基づき、正式に権限を与えられた特定の職員のみが対応しております。金銭や通帳をお預かりする際は、その場で正式な預かり証を必ず発行し、事務処理を行っておりますので、どうぞ安心ください。今後も皆様に安心してお取引いただけるよう、徹底して取り組んでまいります。

質問 事業所で通帳などを預かってもらうことはできませんか。

回答 誠に恐れ入りますが、防犯および事務上の規定により、事業所内での通帳や現金のお預かりは控えさせていただきます。ご不便をおかけしますが、ご自宅へ職員が訪問し、責任を持って対応させていただきますので、何卒ご理解のほどよろしくお願い申し上げます。

【宮農・農業振興について】

質問 島根県の新しいお米として注目されている「つぶきり」について、いつ頃から店頭に並ぶのでしょうか。

回答 「つぶきり」は、高温に強く、粒が大きく食味に優れている点特徴です。2028年の本格的な流通・販売開始を目標としております。皆様にお届けできる日を、どうぞ楽しみにお待ちください。

質問 米の概算金はいつ頃決定されますか。また、資材代が高騰する中で、どのような対策をお考えでしょうか。

回答 現在、卸売業者等の取引先と慎重に商談を進めており、8月下旬の決定を目指しております。資材価格の高騰は農家の皆様にとって非常に厳しい状況と認識しております。皆様が将来にわたって安心して農業を続けられるよう、生産コストを考慮した適正な価格形成に努めるとともに、資材の予約購入等コスト低減の取り組みもあわせて推進してまいります。

質問 お米の消費拡大に向けたPR活動を、もっと積極的に行ってほしいのですが。

回答 貴重なご意見をありがとうございます。現在はテレビCMや各種販売促進活動に加え、学校給食や中学3年生への「学業成就米」の贈呈など、未来を担う子どもたちがお米に親しむ機会の創出にも注力しています。今後も皆様とともに、お米の魅力を広く発信する取り組みを一層強化してまいります。

質問 サルなどによる農作物被害が深刻ですが、何か良い対策はありませんか。

回答 農作物の被害でお困りのことと存じます。大変心苦しいですが、現時点で決定的な解決策と断言できるものはありません。しかしながら、防護柵の設置等今後も行政とも連携を図り、より有効な対策について情報提供ができるよう努めてまいります。

質問 予約資材の納期や数量のミスが多く困っています。発送の仕組みをしっかりと見直してくれませんか。

回答 この度は、資材の配送ミスにより多大なるご迷惑をおかけしており、誠に申し訳ございません。いただいたご指摘を重く受け止め、注文受付から配送に至るまで改めて点検いたします。再発防止に向けて改善を徹底してまいります。

質問 米の出荷を希望しても検査日が先の日程となるケースが多く、できれば2〜3日中に集荷してほしい。

回答 出荷のご要望に対し、検査日程や受け入れ体制の都合上、すぐに対応できずご不便をおかけしております。現在は一度に受け入れ可能な数量や倉庫の収容能力に制限があり、ご希望通りの日程調整が難しい状況でございます。可能な限り円滑な集荷体制

が整えられるよう、運用の改善に努めてまいります。

質問 農産物計画が未達の際、何か対策や見直しはされていますか。

回答 未達の要因を分析し対策を講じてはおりますが、皆様のご期待に応えるにはまだ至っていないのが現状です。今後、より実効性の高い指導や改善を目指してまいります。

【組織運営・地域活動・その他について】

質問 高齢になり個人での農業維持が難しくなっています。JAとしての今後の取り組みを教えてください。

回答 高齢化による農業維持の難しさは喫緊の課題と認識しております。現状では体制の維持に厳しい面もございますが、皆様が安心して農業を続けられるよう精一杯サポートしてまいります。

質問 総代なども高齢化していますが、JAの魅力を若い世代にもっと発信してほしいです。

回答 若い世代への継承は重要な課題です。各支店とも連携して、若手の方が総代に参画しやすい環境づくりに取り組んでまいります。JAの魅力は次世代へ正しく伝えられるよう、発信方法の改善にも取り組んでまいります。

質問 有機栽培の推進方針について、行政とJAの間に温度差があるように感じますが、どのように考えていますか。

回答 浜田市が掲げる有機栽培の推進に対し、JAとしても積極的に協力しています。JAの根幹は組合員の所得向上にあり、その実現を最優先としているため、行政との目的の優先順位において違いを感じられる側面があるかもしれません。しかし、管内の有機米や有機野菜を市内小中学校の給食へ提供することは、子どもたちの有機農業への理解を深め、環境保全に対する意識を醸成する極めて重要な取り組みであると捉えています。今後も市と緊密に連携し、持続可能な地域農業の実現に向けて一体となって取り組んでまいります。

質問 JAを知ってもらうための活動にはどのようなものがありますか。

回答 地域の皆様との交流を深めるため、農業体

験や小学校での出前授業など、食育活動を積極的に実施しております。これからも、こうした活動を通じてJAの役割や魅力を知っていただくよう努めてまいります。

質問 不稼働資産について、もっと情報発信が必要ではないでしょうか。

回答 ご指摘ありがとうございます。現在は現地看板での表示を行っておりますが、今後は会合等の場でも利活用の状況についてご説明し、より多くの方に情報をお伝えできるよう取り組んでまいります。

質問 ライスセンター等は施設の老朽化で、いづれなくなってしまうのでしょうか。

回答 これまで計画的に機器の更新を行ってまいりましたが、施設の老朽化については重要な課題と認識しております。今後は、皆様の利便性と出荷量の現状に見合った、施設の集約や更新を含めた最適なあり方を慎重に検討してまいります。

質問 胸部CTの案内を行政のように分かりやすく表記してほしいのですが。

回答 貴重なご意見をありがとうございます。担当部署と連携し、皆様にとってより分かりやすく、表記や構成の改善に努めてまいります。

質問 農業者のための農協が、全農や農林中金のための組織になつていませんか。

回答 JAの存在意義は、農業者の皆様の所得向上と地域農業の発展にあります。全農や農林中金といった系統機関との連携も、最終的には皆様の営農と生活を支えるためのものと認識しております。健全な経営基盤を維持することこそが、巡り巡って皆様への貢献に繋がると考え、これからは農業者の皆様の利益を第一に掲げ、誠心誠意取り組んでまいります。

質問 地域の農業者と共に生き残る方法を一緒に考えてほしいのですが。

回答 地域の農業を持続させることは、私たちにとって最優先の使命です。担い手への支援や集落営農の維持・強化に向けて、行政ともより一層密に連携し、農業者の皆様と解決策を探ってまいります。皆様と共に、この地域で農業を続けていける仕組みづくりに、全力を尽くして取り組んでまいります。



令和8年産 島根米の概算金決定

30kg紙袋/円(税込)

30kg紙袋/円(税込)

種類	品 種	JA米			一般米		
		1等	2等	3等	1等	2等	3等
水稻うるち玄米	コシヒカリ(上)	8,000	—	—	7,200	7,000	6,400
	〃	7,900	7,700	7,100	—	—	—
	きぬむすめ(上)	7,900	—	—	7,100	6,900	6,300
	〃	7,800	7,600	7,000	—	—	—
	つや姫(特裁 ST)(上)	8,300	—	—	—	—	—
	〃	8,200	8,000	—	—	—	—
	つや姫(特別栽培米)(上)	8,200	—	—	—	—	—
	〃	8,100	7,900	7,150	—	—	—
	つ き あ か り	7,600	7,400	6,800	6,900	6,700	6,100
	そ の 他 う る ち	—	—	—	6,500	6,300	5,700

種類	品 種	一般米		
		1等	2等	3等
水稻もち玄米	ヒメノモチ	9,000	8,550	8,050
	ココノエモチ			
	ミコトモチ			
	ヤシロモチ	8,500	8,050	7,550
	そ の 他			

※特別栽培米は、1等(上を含む)と2等とし、1等・2等で250円/30kg加算。(つや姫は除く)
 ※高水分仕分けは、基準に対して1、2等で▲250円とする。(JA米コシヒカリ、きぬむすめ)
 ※ステビア米は、1等(上を含む)と2等とし、1等・2等で200円/30kg加算
 ※上基準については、1.9mmふるい目で調整されたものとする。





島根県西部農林水産振興センターからのお知らせ

令和8年度(秋期)狩猟免許試験開催のお知らせ

野生鳥獣の被害にお困りではないでしょうか？
鳥獣被害対策の方法は、大きく分けて以下の3つがあります。

集落環境整備



誘引物除去



不要果樹伐採

侵入防止柵設置



ワイヤーメッシュ・電気柵



電気柵

加害個体捕獲



箱わな



くくりわな

効果的に対策を進めていくには、これらを組み合わせて行うことが重要です。

しかし、野生鳥獣の捕獲には原則、**狩猟免許が必要となります。**

自分の農地は自分で守る意識が大切です。ぜひ、狩猟免許を取得されてはいかがでしょうか。

島根県浜田会場では下記の日程で狩猟免許試験と事前講習会を予定しています。

※受験資格は、島根県内に住所を有している方です。

狩猟免許試験 ■申込は島根県農林水産部 農山漁村振興課 鳥獣対策室まで(TEL：0852-22-5160)

浜田会場

日 時：令和8年10月3日(土) 午前8時30分～50分 受付／午前9時～ 試験開始

場 所：島根県浜田合同庁舎（浜田市片庭町254）

手数料：3,900円（わな免許の場合）、5,200円（第一種銃猟免許の場合）

※銃猟の場合は銃の所持許可が必要となります。詳細は最寄りの警察署に相談して下さい。

狩猟免許試験事前講習会 ■申込は島根県猟友会まで(TEL：0852-22-4129)

浜田会場

日 時：令和8年9月13日(日) 午前9時30分～午後12時頃

場 所：島根県浜田合同庁舎（浜田市片庭町254）

手数料：8,000円

※狩猟免許試験受験前に事前講習会の受講をお勧めします。

全体に関するお問合せは、島根県西部農林水産振興センター又はお近くの市役所・各支所農林部署まで。

連絡先：島根県西部農林水産振興センター林業振興課 TEL：0855-29-5604

JAしまねいわみ中央地区本部 各部署・各支店を紹介します

旭事業所

旭事業所です。3月以降は信用取次業務を終了し、2名体制での営業となっておりますが、営農経済事業の注文・受付、ATM利用や共済等の問い合わせを中心に多くの方にご来店をいただいております。信用・共済のご相談は渉外担当、共済LA（ライフアドバイザー）への取次ぎをし、出向く体制で地域の皆様のご要望にお答えするよう営業してまいります。今後ともご来店をお待ちしております。



弥栄事業所

JAしまね弥栄事業所は事業所長を含め2名で営業しています。

窓口で信用・共済事業相談の取次ぎ、肥料、農薬、生産資材の注文受付を行っています。

地域の皆様に頼りにしていただける事業所を目指していきます。ご来店、お電話をお待ちしております。



企画総務部

企画総務部は、三浦聡 統括部長を中心に15名の職員で構成されています。部署間の連携を円滑にし、組織全体がより効率的かつ健全に機能するよう、事務の最適化や職場環境の向上に日々取り組んでいます。

【総務課の業務】

人事管理、採用活動、会議運営など、組織の根幹を支える業務を幅広く担っています。職員一人ひとりが安心して業務に集中できるよう、安全衛生に配慮した快適な職場環境づくりに努めています。

【企画管理課の業務】

経営計画の策定や予算編成を通じ、事業の方向性を決定するなど、JAの舵取り役を担っています。また、コンプライアンス担当部署として、適正な事務運営や管理業務を徹底し、組織の健全な経営をしっかりと支えています。

【ふれあい課の業務】

地域社会、組合員・利用者の皆様とJAの絆を深める窓口です。食農教育イベントの企画や女性部活動の支援、地域貢献活動など、地域の皆様とのつながりを大切にする活動を積極的に行っています。



『おさいふカード』会員へ

優待割引

メガネ 補聴
8%OFF 5%OFF



1級 眼鏡作製技能士

認定補聴器技能者

移動型店舗 店長 狩野 昭弘

メガネ・補聴器の専門店 PARIS MIKI

令和8年 10月度 JA巡回スケジュール いわみ中央地区

2日(金)	9時～12時	市木(旭)まちづくりセンター	16日(金)	9時～14時	浜田西支店
5日(月)	9時～12時	波佐まちづくりセンター ときわ会館 前	19日(月)	9時半～14時	Aコープやさか
6日(火)	9時半～14時	Aコープやさか	22日(木)	9時～14時	あぐり南(金城)
13日(火)	9時半～14時	Aコープみすみ	26日(月)	9時半～14時	Aコープみすみ
14日(水)	9時半～14時	Aコープあさひ	27日(火)	9時半～14時	Aコープあさひ
			30日(金)	9時半～14時	都川(旭)まちづくりセンター

お問合せ、訪問のご相談は 直通 ☎ 090-6955-1612 へ お気軽にどうぞ

ローン休日営業開催中！

令和8年10月

10日

受付時間／9:30～15:00

お待ちしております!!

お問い合わせ

JAしまね 浜田支店 〒697-0024 島根県浜田市黒川町3741

TEL (0855) 22-8825 FAX (0855) 22-0206

住宅ローン、
マイカーローン
...ほか



ローン相談会

浜田西 10月 8日(木) 15:00～19:00 江津 10月 8日(木) 15:00～19:00
金城 10月 8日(木) 15:00～19:00 三隅 10月26日(月) 7:30～19:00

人事異動のお知らせ

【退職者】

令和8年8月31日付

氏名	現部署・役職	職員区分	備考
近藤 奈々	江津支店 渉外課	正職員	自己都合退職
中村 隆	営農経済部 経済課 SS浜田店	有期雇用職員	自己都合退職

【地区本部内異動】

令和8年9月1日付

氏名	新部署・役職	現部署・役職	職員区分
平坂 千春	本店付 企画総務部 ふれあい課(いわみ中央地区本部駐在)	本店付 企画総務部 総務課(いわみ中央地区本部駐在)	正職員
中川 由己	浜田支店 業務課	本店付 企画総務部 総務課付(いわみ中央地区本部駐在)	正職員
田中 美鈴	本店付 企画総務部 総務課(いわみ中央地区本部駐在)	本店付 企画総務部 企画管理課(いわみ中央地区本部駐在)	有期雇用職員

【新規採用】

令和8年9月1日付

氏名	新部署・役職	職員区分
西村 香織	浜田西支店 業務課	正職員
三千田 行	本店付 企画総務部 企画管理課(いわみ中央地区本部駐在)	有期雇用職員
大宮司 晶子	営農経済部 営農企画課 きんさい市場	パートタイム職員

【本店・地区本部間異動】

令和8年9月15日付

氏名	新部署・役職	現部署・役職	職員区分
森岡 拓史	本店 総務部 管財課 課長補佐	金城支店 渉外課 課長	正職員

【地区本部内異動】

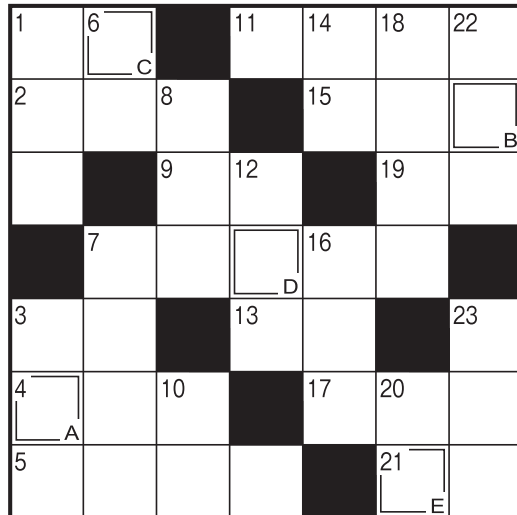
令和8年9月15日付

氏名	新部署・役職	現部署・役職	職員区分
大屋 亮太	金城支店 支店長兼渉外課長	金城支店 支店長	正職員



二重マスの文字をA～Eの順に並べて
できる言葉は何でしょうか？

出題 ● ニコリ



答え

A	B	C	D	E
---	---	---	---	---

タデのカギ

- ②おでんにつける黄色い薬味
- ③アフリカ大陸北部に広がる——
砂漠
- ⑥仏花によく使われます
- ⑦運動会の競技のひとつ
- ⑧小豆は昔、赤い——と呼ばれた
- ⑩えんぺらがある魚介類
- ⑫ダーウィンが提唱した——論
- ⑭夫の配偶者です
- ⑯皮がむきやすい黄色い果物
- ⑱秋桜ともいわれる花
- ⑳いざというとき、体を膨らませる魚
- ㉑酒などを買う前に、味や香りを確認
- ㉒『考える人』で知られる彫刻家

ヨコのカギ

- ①——食べば鐘が鳴るなり法隆寺(子規)
- ②ヒトコブだったりフタコブだったり
- ③味噌煮にしてもおいしい魚
- ④元のものから分かれ出ること。
新たな問題が——する
- ⑤橋につけられた柵
- ⑦油絵を描くのに使う布。画布ともいいます
- ⑨——の上にも三年
- ⑪転居、屋移りともいいます
- ⑬漢字から作られました
- ⑮歯を抜くときにかけるもの
- ⑰付けている人は誰なのかが書いてあります
- ⑲寺院に入るときくぐることも
- ㉑彼はクラスで——を抜いて足が速い

応募要項

● 応募方法

ハガキに、答え、住所、氏名、年齢、電話番号、本誌に関するご意見・ご感想を記入して、下記宛先にお送りください。右記の二次元コードからもご応募いただけます。



● 賞品

正解者の中から抽選で30名（JAしまね全体）の方に「農協全国商品券」をお贈りします。

● 当選者発表

賞品の発送をもってかえさせていただきます。

● 宛先・締切

〒697-0024 浜田市黒川町3741番地
JAしまね いわみ中央地区本部 ふれあい課 「クイズ」係
2026年10月2日（金）（当日消印有効）

◆ 先月号の答え ◆

「クツムシ」

イ	ワ	シ	ン	グ	モ	シ	ヤ
イ	モ	シ	ヤ	グ	モ	シ	ヤ
ジ	ン	ド	イ	ツ	ゴ	ク	コ
ユ	ア	ク	ロ	ク	コ	ク	コ
ウ	ワ	バ	ミ	フ	ロ	ク	コ
ゴ	イ	シ	ラ	ン	ク	コ	コ
ヤ	リ	ズ	ム	カン	ク	コ	コ

俳句の広場

最優秀賞

玉音を釜山で父母と終戦日

出雲市 藤江 堯様

優秀賞

新盆のい草の香る客間かな

出雲市 石川 式子様

青田見る子を見るごとき農夫の眼

浜田市 三沢 孝子様

蛸や吾にぶつかりて何急ぐ

浜田市 小川美砂子様

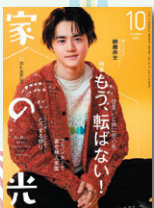
佳作

春時雨夫とふたり塩ラーメン
立秋や墓も重荷となりけり
丸く盛る仏の飯も今朝の秋
たんごの日みこし行列我子探す
セミよりも元氣いっぱい兄弟ゲンカ

出雲市 中尾 由美様
安来市 斎藤美重子様
出雲市 北村 功様
江津市 井上 和子様
出雲市 多々納すみれ様

「家の光」でも俳句・川柳・詩・短歌を毎月募集しています。こちらへもぜひご応募ください！

「家の光」10月号 定価900円
ご購入は、お近くのJAへお問合せください。



JAしまねよりは、皆様からの俳句・川柳を募集しています。締切は毎月14日必着です。（最優秀賞1句、優秀賞3句、佳作5句）10月号は川柳を募集します。1回のご応募につきお一人様3句までご応募いただけます。

応募方法

俳句または川柳、住所、氏名、年齢、電話番号を記入のうえ、ハガキ、FAX、Eメールのいずれかでご応募ください。
※応募作品は自作で未発表のものに限ります。
※応募作品の一切の権利は、JAしまねに帰属するものとします。
※受賞作品は地域名、氏名（または雅号）を掲載します。

あて先

〒690-0887 松江市殿町19-1
JAしまね ふれあい広報課
「俳句の広場係」または「川柳の広場係」
FAX：0852-67-7708
Eメール：fureai.hon@ja-shimane.gr.jp



最優秀賞、優秀賞の4名様には「農協全国商品券1,000円分」をお贈りします。

・お預かりした個人情報、プレゼントの抽選・発送のみに使用し、その他の目的で利用することはありません。

お取引をもっと簡単・便利に!

JAバンク スマイルナビ



各支店の貯金窓口では、
タブレット端末でのお取引受付を行っております。
手書きだと大変な伝票・書類への記入が不用になり、
タブレット画面に沿って入力・選択するだけで、
簡単にお取引の受付ができます。



ご利用いただけるお取引

お預入れ



お引出し



お振込み

お届け内容の
変更

定期貯金



定期積金

普通貯金等
口座開設
※原則ご新規の
お客様向け普通貯金等
のご解約キャッシュカードの
発行・再発行等
JA CASH
CARD

※キャッシュカードをご持参いただければ、口座番号などの入力が省略できます。ご不明な点がございましたら、支店職員まで
お気軽にお尋ねください。

※一部お取引についてはご利用いただけない場合がございます。

アグリミーティング & 第11回 農機総合展示会

持続可能な農業で
未来を耕す

未来へ繋ぐ

X

儲かるヒント大集合

日時

2026.

11.20日(金)・21日(土)
9:30~15:30 9:30~14:00

会場

出雲ドーム

出雲市矢野町999

メインセミナー

- ☆水稻の高温障害対策について
- ☆91農業（キュウイチノウギョウ）～労働力確保の取組み～
- ☆クボタスマート農機の活用について
- ☆集落営農組織における水田園芸の多角化による収益向上

各種スマート農機実演

- ☆ドローン実演飛行
 - ☆ラジコン草刈機
 - ☆ラジコンスピードスプレーヤー
- ※当日の天候や手続きにより
内容変更や中止になる場合がございます。





島根うまれの食材レシピしまねうレシピ

コーンと塩昆布のチキンバーグ

材料（4人分）

鶏むねミンチ……………250g
コーン缶……………100g
えのきたけ……………1袋
卵……………1個
小麦粉……………大さじ3
塩昆布……………6g
油……………小さじ2
レタス……………適量
ケチャップ……………適量

作り方

- ①えのきたけは石づきを除いて、みじん切りにする。
- ②コーンは水切りしておく。
- ③ボウルにAを全部入れてしっかり混ぜ、8等分にして平たい小判型にする。
- ④フライパンを中火で温め、油を引いて、③を並べ入れて焼き、焼き色が付いたら裏返して蓋をし、5～6分焼く。
- ⑤レタスを皿に敷き、④を盛る。

コメント

- ・コーンの甘味とプチプチ食感が楽しめます。
- ・お弁当のおかずにもピッタリの一品！



アレンジ

- ・塩昆布をシュレッダーチーズ40gに替えてもOK！
- ・ミートボール風に丸めて揚げることもできます。
- ・ポン酢やソースをかけたり、甘酢あんをかけたりしても美味しいです。

豚肉とチーズの茄子巻き

材料（4人分）

茄子……………2本（1本170g）
塩……………ふたつまみ
豚バラ肉薄切り……………120g
ピザ用チーズ……………40g
小麦粉……………大さじ2
ミニトマト……………4～6個
バジル……………適量
爪楊枝……………4本
クッキングシート……………適量

作り方

- ①茄子はヘタを除き、縦に薄くスライスして塩を振り、10分間おく。
- ②豚バラ肉は長さを半分に切る。
- ③①の茄子の水気をふき、小麦粉を茶こしで薄く振り、豚肉をのせる。
- ④トースターの天板にクッキングシートを敷き、オリーブ油を薄く塗る。（トースター対応のクッキングシートを、用法を守ってご使用ください）
- ⑤豚肉の上に小麦粉を薄く振り、チーズをのせて、ヘタの方からきつく巻き、巻き終わりを下にして④に並べ入れる。
- ⑥残りも同様にして巻き、④の上に並べ入れる。
- ⑦茄子の端っこは、皮面を上にして小麦粉を振り、肉、チーズをのせて巻き、爪楊枝で止め、④の上にのせる。
- ⑧トースターで15分間、肉に火が通るまで焼く。※オーブンで焼く場合は200度で15分（焦げそうな場合はアルミホイルをかける）



コメント

- ・茄子を薄く切って塩でしんなりさせるのがポイント！硬くて巻きにくい時は爪楊枝を刺して止めます。
- ・電子レンジ（600wで6～7分加熱）やフライパン（蓋をして蒸し焼き）でも出来ます。
- ・とろとろの茄子と溶けたチーズがおかずにもおつまみにもなります！

アレンジ

- ・青じそやピーマン、トマトと一緒に巻いて味変も楽しめます。
- ・豚肉で茄子を巻いても美味しくできます。

健康散歩
For Your Health

春だけじゃない、秋の花粉症対策

JA島根厚生連

花粉症は世界中で増えているアレルギー疾患の一つです。日本では約60種類の植物の花粉が原因で花粉症を引き起こすと報告されています。春のイメージが強いですが、一年中何かしらの花粉が飛散しているため、いつでも発症する可能性があります。

秋の花粉症の原因はブタクサやヨモギ、カナムグラなどの草の花粉で、道端や公園などの身近な場所に自生しています。地域や種類によって異なりますが、多くは8月から花粉が飛散し始め、10月にかけて飛散量が増加します。樹木ではなく背丈の低い雑草が中心となるため、風に乗って広範囲に飛散するスギ花粉と比べると飛散距離が数十～数百m程度と短いことが特徴です。

花粉症の症状に多いのが、くしゃみ、鼻水、鼻づまり、目のかゆみ



や充血などです。また秋の花粉はスギなどに比べて粒子が小さいものが多く、体の奥まで入り込みやすいため、のどから気管支にかけての症状に特に注意が必要です。

対策は、基本的に春の花粉症と同じで、外出時の服装は花粉が付着しにくいポリエステルやナイロンなど表面がツルツルしている素材の服を選び、マスクや眼鏡などで花粉を防ぎましょう。帰宅時は洋服や髪の毛に付いた花粉を払い落とし、手洗いやうがい、洗顔などで花粉を落としましょう。秋の花粉ならではの対策としては、原因となる植物の生えている場所に近づかないことが一番です。散歩やジョギングをするなどは、雑草の多い河川敷や公園、空き地は避けましょう。



秋の花粉症は風邪の症状と似ているため、花粉症だと気づかないことがあります。症状が長引く場合は、耳鼻咽喉科や内科の受診をお勧めします。

【編集後記】今年も新米が出回る時期になりました。9月20日には松江市のくまのびきメッセで、今年初開催のイベント「JAしまね島根米まんぷくフェスタ2026」を開催いたします。たくさんのお米を用意し、様々な催しを行いますので、ぜひご参加くださいませ！